メッセンジャーナースへの近道、研鑽セミナーのお知らせ

主催： 看護コンサルタント株式会社

メッセンジャーナースとは？

“メッセンジャーナース”と名乗るには**「メッセンジャーナース認定協会」**(平成 22 年 8 月 27 日商標登録第 5347949)の認定が必要です。認定には、A認定、E認定、S認定があり、「A」認定：研鑽セミナーⅠ～Ⅵすべてを受講し認定を受けた方。「E」認定：研鑽セミナーのいずれかを 2 回以上受講し、認定協会長・医師・メッセンジャーナース・介護職・一般人で構成された審査員による面接審査を受けて合格し、認定を受けた方。「S」認定：実力を有するとして複数名から推薦され認定を受けた方（認定前後のいずれかに研鑽セミナーを最低 1 回受講）です。推薦を受けた上ですべてを受講した SA 認定、すべてを受講した後の取り組み評価によりAS認定を取得している方もおります。 認定開始から 15 年の時を経て社会情勢を眺めると、ナースのメッセンジャー力こそが必要といえます。プラチナナースと呼ばれている方の中には、力強いメッセンジャー力を秘めた方が多いはずです。そこで、改めて、関係者及び看護の受け手の評価を重視する「S」認定者を拡大募集することとしました。

医療の受け手と医療者に起こりがちな「認識のズレ」、第三者の立場から正します。対話を重視し、そのズレを一生**懸**命正す**懸け橋**がメッセンジャーナースです。医療の受け手やご家族の願いや意志を重視しつつ、医療者と向き合い、時に代弁者となって認識のズレを正します。安心して適切な医療を受けられる役割を担います。現在はそれだけではありません。自分が育った地域のサービスを途切れさせないために地域性を生かすメッセンジャー役に取組んでいる方が令和 8 年 3 月末には 37 都道府県 230 名を越え、さらにその広がりをみせております。

認定を受けようと自ら手をあげる方は、起業家ナースや訪問看護ステーションの看護管理者の外、大学学長や副校長・大学教員、副院長や看護部長、施設長あるいはその経験者と、看護の本来あるべき姿を追い続けている看護職も多くおります。また、専門看護師やフットケア等の資格を持っている方が目立つようになりましたが、**肩書や資格だけでの判断は致しません**。研鑽セミナーを受けることによって、独自の発想を確かなものにして自立したいと考える30歳－40歳代の方たちの動きも増し、居住地域による活動の展開には目を見張るものがあります。

メッセンジャーナースになるには？

＜ 審査 ＞認定書を付与されることが必須条件で、メッセンジャー審査規定に則り、審査します。
＜前提条件＞看護師の資格を持ち、看護職として 10 年以上の経験を有している方
＜審査要件＞既にメッセンジャー役を果たしていると自負できる者や、定年を迎える等、実力相応と見なされた方で、いずれかのセミナーにおいて最低 2 コマ受講された方
＜ 認定 ＞メッセンジャーナースとして従事するためには、メッセンジャーナース認定協会の審査にパスし認定書を付与されることが必須条件です。
メッセンジャーナース研鑽セミナーⅠ～Ⅵを全て受講された方は、審査が免除になり、認定協会のA認定を取得し、メッセンジャーナースの全国連携プロジェクトの一員として活動できます。
尚、すでに看護ネット・ラーニングの修了証をお持ちの方は、Ⅰ～Ⅵいずれかのセミナーをさらに 3 回受講することにより、A認定が取得できます。

新型コロナウイルスの発生、感染拡大に伴い、全国から駆け付け研鑽を積もうという同志の意気込みを抑えたままではあまりに残念なこと。そこでオンライン方式に切り替えて継続してきました。しかし、令和 5 年 5 月 8 日のコロナ感染症・5 類への移行を受け、第 35 回からは、一部をハイブッリド方式にすることを決定。オンライン参加はこれまで同様に続行し、リアル参加を再開。希望により混合参加も有りとします。

メッセンジャーナース研鑽セミナーとは？

研鑽セミナーⅠ「拡げよう活動の幅　もう、メッセンジャーナースの出番です」
研鑽セミナーⅡ「受けたい医療　心の葛藤に目を向ける」
研鑽セミナーⅢ「必要な医療　医療不信はなぜ起こる？」
研鑽セミナーⅣ「終末期医療　治療のやりすぎはなぜ起こる？」
研鑽セミナーⅤ「受ける医療　認識のギャップはなぜ起こる？」
研鑽セミナーⅥ「時の流れ　メッセンジャー力を磨こう！」

＊令和 8 年開催日程：ハイブリッド方式による第 48 回メッセンジャーナース研鑽セミナー
全国各地を結んで実施。自宅からの個人参加も可能。

（受講） すでに受講中の方、看護ネット・ラーニング修了の方、メッセンジャーナースとして活動したい方
Ⅰ→8 月 22 日（土）　Ⅱ→8 月 23 日（日）　Ⅲ→9 月 12 日（土）
Ⅳ→9 月 13 日（日）　Ⅴ→10 月 17 日（土）　Ⅵ→10 月 18 日（日）
時間は、リアル参加：毎回、土曜日 13 時～17 時、日曜日 12 時半～16 時半
オンライン参加：各回ともに、13 時半～16 時半です。

（講　師）　オンライン又はリアル：吉田和子　村松静子　仲野佳代子　細井恵子（東京都）
小濱智代子（神奈川県）　田渕喜美子（埼玉県）
オンライン：小田直美（新潟県）　赤瀬佳代（岡山県）　原田典子（山口県）
田口かよ子（兵庫県）　渡邉八重子（愛媛県）　田畑千穂子・末永真由美（鹿児島県）

（ゲスト）　全国どこかで活動中のメッセンジャーナースがゲストとして飛び入り！

（受講料）　リアル参加：　各回 18，500円（税込）、6回分一括入金100，000円（税込）
第 34 回以前から受講中の方の受講料は、これまで通りです。
オンライン参加：各回14，800円（税込）、6回分一括入金85，000円（税込）
副教材「メッセンジャーナース　看護の本質に迫る」＆DVDコンパクト版　1，650円（消費税・送料込）

＜お問合せ先＞

看護コンサルタント株式会社（http://www.nursejapan.com/nci/）
住所　：〒169-0075　東京都新宿区高田馬場 4-9-11-403
TEL　：０３－５３８６－２４２７（担当：仲野、細井）
FAX　：０３－３３６２－３１９３
E-mail：seminar1@e-nurse.ne.jp